マラサダドーナツのお店

創業16年超のマラサダ専門店主が、AIを活用して本格謎解きゲームを独自開発

物語に合わせたマラサダまで自ら開発。
『食べることがゲームの一部になる』新感覚エンターテインメントを大阪・豊中から発信

2010年6月18日に大阪・塚本でスタートし、2013年2月に豊中へ移転した『マラサダドーナツのお店』は、創業16年超の経験を生かし、AIを活用して2つのオリジナル謎解きゲームを制作しました。さらに、各作品の世界観や謎解きに合わせたマラサダも独自に開発。長年培ってきた菓子づくりの技術と、デジタル表現を融合させた新しい食のエンターテインメントです。

企画概要

今回発表するのは、マラサダと物語体験を連動させた2作品です。ゲームを楽しむだけでなく、作品内に登場するマラサダを実際に味わうことで、世界観への没入感を高める設計となっています。



MALASADA DUNGEON

ファンタジー冒険型

特殊能力を持つマラサダを使い、古代遺跡や迷宮の謎を解き明かす冒険ゲーム。

CHAPTER 01まで無料体験 / 2026年12月31日まで



LOST MALASADA RECORDS

調査型ミステリー

届いたマラサダを味わい、記録と照らし合わせながら真実を追う調査型ミステリー。

プロローグ無料体験

本企画の特徴

- ゲームのために、各謎解きに合わせた実物のマラサダを開発
- 企画・シナリオ・謎解き・Web実装まで店主自ら制作
- ファンタジー冒険と食文化ミステリー、2つの異なる世界観
- どちらの本編も、ゲームと連動したマラサダ20個付き
- 店頭受取・冷凍配送（送料別）に対応

沿革

2010年6月18日	塚本店 開業
2013年 2月	豊中へ移転・豊中店開業
2026年	AI活用による謎解きゲーム開発に挑戦

開発者コメント

“マラサダには、まだ新しい可能性があると思っていました。今回、AIを活用することで、ゲーム制作と商品開発を結びつける新しい形に挑戦できました。ゲームを楽しんだ人がマラサダを食べたくなり、マラサダを食べた人が物語の続きを知りたくなる。そんな体験を豊中から発信していきたいと考えています。”



FIREマラサダ
（クランベリー＆チョコ）



WAIKIKI BLUE
（ワイキキブルー）

店舗・問い合わせ先

マラサダドーナツのお店

担当：福井 y_fukui5011@yahoo.co.jp
公式サイト：https://www.malasadadoughnut.jp/
所在地：豊中市本町1−9−34 TEL:06-6853-2170
取材・掲載のご相談は公式サイトよりお問合せください。

※ビジュアルはイメージを含みます